

2024年度2学期山梨学習センターゼミ

ゼミ予定日	会場	講師	テーマ	ゼミ概要
			ゼミの進め方	受講生へのメッセージ及び用意するもの
第2 水曜日 10/9 11/13 12/11 1/8 2/12 3/5(第1)	会議室	(定員) 5名 センター所長 村松 俊夫 時間 13:30~15:00	トポロジカル・アート —形が変わる造形に取り組もう— 簡単なものから難解なものまで、順を追って徐々にステップを踏み、「位相幾何学(トポロジー)」的な造形物を追体験してきます。 簡単なものと思われているなかに、実は奥深い内容が含まれていることがあります。 「難しいことを易しく、易いことを深く、深いことを面白く」体験していきたいと思ひます。	「ヘキサフレクサゴン」「YOSHIMOTO BOX」「MOVE FORM」「YOSHIMOTO CUBE」など、形が変わる古典的な変位造形を、紙を主な材料として制作していきます。 すでに過去の面接授業などで経験したことがある方もいると思ひますが、もう少し深み(?)に入っていきます。 材料や道具類は、学習センター側で用意します。特段の予備知識や、高度な技術がなくてもOKです。 紙を切る、折り曲げる、貼り付ける、簡単な図形を描く、このような作業をおこないながら楽しく学んでいきましょう。
第4 水曜日 10/22(第4 火曜日) 11/27 12/25 1/29(第5) 2/26 3/26	実習室	(定員) 5名 客員教授 大山 拓次 (山梨大学教授) 時間 10:40~12:10	タンパク質構造入門 地上の生物に命を吹き込んでいる様々なタンパク質分子について学んでいただけます。前半は、講師がこれまでに会ったユニークな構造を持つタンパク質を紹介します。後半では、受講者の皆様それぞれが興味を持つタンパク質について、構造と機能の相関を議論したいと思います。	生体内に存在する何万種類ものタンパク質が、それぞれ固有の機能を発揮することで、私達はようやく健康に生きることが出来ます。タンパク質は原子レベルで設計された構造を持っています。構造に基づく機能の仕組みを知れば、生命に対する考え方が今までとは大きく変わるかもしれません。 生化学の予備知識があれば、より深く理解していただけますが、授業を通して理解していただければ幸いです。後半の議論では、ご自身のノートパソコンがあれば都合が良いですが、貸し出しも可能です。
第2 木曜日 10/10 11/7(第1) 12/12 1/9 2/13 3/6(第1)	会議室	(定員) 4名 客員教授 仲本康一郎 (山梨大学教授) 時間 13:30~15:00	ことばの研究会 ことばをテーマとした読み物を輪読会のかたちで読み進めていきます。初回のゼミで推薦図書(新書本)を紹介するので、参加者の皆さんには、この中から興味を持った本を1冊選んで担当して発表してもらおうと思ひます。	言語学を背景として、ことばについて考える研究会です。後期のゼミでは、ことばの発達、歴史的変化、地理的分布を中心に、個人や共同体におけることばの変化について考えてみたいと思ひます。 このゼミが、ことばに関心を持つ皆さんにとって、双方向の学びの場となることを願っています。
第3 火曜日 10/15 11/19 12/17 1/14(第2) 2/18 3/25(第4)	会議室	(定員) 5名 客員准教授 菊地 淑人 (山梨大学准教授) 時間 10:00~11:30	地域の歴史文化と観光/まちづくり 参加者の皆さんに、毎回、興味をもった事例などを話題提供してもらい、それを踏まえて地域文化の価値、魅力とそれを活かした観光地づくりの事例などについてディスカッションを行います。	身近なところにも様々な文化資源(歴史的建造物、遺跡、博物館・美術館に所蔵された美術工芸品など)があります。その価値や魅力は何なのでしょう。また、観光やまちづくりにはどう役立ちますでしょうか。事例を考えながら、くらしのなかの歴史文化の役割を考えましょう。 事前の予備知識は不要です。歴史文化に馴染みのある方もない方も、地域の文化やまちづくりを見つめ直すきっかけになることを願っています。
第4 木曜日 10/24 11/28 12/26 1/30(第5) 2/27 3/27	実習室	(定員) 5名 客員准教授 小島 千か (山梨大学准教授) 時間 15:00~16:30	音楽と絵画の聴き方・見方 音楽や絵画は、人それぞれで興味が異なり、聴き方や見方も異なると思ひます。そこで、参加者の皆さんに、好きな音楽や絵画、季節に合った音楽や絵画などを提供していただき、聴いたり見たりしてディスカッションします。	様々なジャンルの音楽や絵画を聴いたり見たりして意見交換し、聴き方・見方が広がることを目指します。 ジャンルは問いませんので、お好きな音楽や絵画を考えておいてください。
第3 水曜日 10/16 11/27(第4) 12/18 1/15 2/19 3/26(第4)	会議室	(定員) 6名 客員准教授 田中健史朗 (山梨大学准教授) 時間 10:40~12:10	人の「こころ」(心理)について考える 各回で取り上げるテーマを決め、そのテーマについて各自事前学習を行っていただきます。ゼミでは各自の事前学習をもとに討議を行います。	人の「こころ」に関心をもち、その心理を掘り下げ、本質的な問題や課題が何であるのかについて理解することを目指します。また、支援者として支援する方法を獲得することを目指します。 取り上げるテーマについて事前学習が必要です。事前学習の仕方について第1回ゼミで説明します。
第3 木曜日 10/17 11/21 12/19 1/16 2/20 3/27(第4)	実習室	(定員) 6名 客員准教授 鳥山 孝司 (山梨大学准教授) 時間 13:30~15:00	走るを科学する 前半は、走るとは何か?その正しい動きは?走りの練習方法はといったものを紹介し、その基本的な動き作りに取り組んでいきます。実際に走るまでの運動はしません。後半は、受講者が実際に取り組むための練習のプランニングについて考えていきます。	速く、長く走れる走り方は?怪我をしない走り方は?運動力学、生理学などの観点からこれらについて考えていきます。単純な運動ですが、奥深さに触れてみませんか? これから運動を始めたいという方から、大会で結果を出したいという方までの広い範囲を扱いたいと思ひます。歩き方などの身体の使い方を確認する運動もしたいので、動きやすい格好での参加が望ましいです。